

半田市社協通信

2023年
4月15日号

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会 Vol.23

半田市社協通信では、地域でどんな活動が行われているのか、どんな方が活躍されているのかを地域のみなさまに知っていただくために紹介していきます！
気になる・興味がある内容がありましたら、お気軽にお問合せください！

災害時に助けあい・ささえあえる地域のために

災害に強いまちのために、つながりづくり

大規模な災害が起きると、災害ボランティアセンターが立ち上がります。まちの復興のために、市内外から来るボランティアと被災者をつなぐ役割をします。（詳細は裏面）

発災時、被害を最小限にするためには日頃からの「つながり」が大切です。その後の暮らしを立て直していくためにも、住民同士やさまざまな企業・団体の「つながり」が重要となってきます。災害時に助けあい・ささえあえるためには、平常時から「災害のこと」「お互いのこと」を知ることが必要です。その1つの手段として、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練があります。訓練を実施することで、各団体や個人が「自分たちのできること」を考えるきっかけとなり、それを積み重ね災害に強い地域をつくります。裏面で、令和5年3月19日(日)に災害協定を結んでいる企業・団体のみなさまと行った設置・運営模擬訓練のようすをご紹介します。



災害ボランティアセンター
設置・運営模擬訓練のようす



わたしたちが平常時にできること

半田市社協では減災地域ささえあいセンター（常設型災害ボランティアセンター）を設置しています。日頃から地域でつながり合い・ささえあえる地域であるために、地域での防災教育や災害ボランティアセンターの啓発などを行っています。下記の企業・団体のみなさまとは協定を結び、災害時に向けて平常時から連携できる体制づくりに取り組んでいます。

- ◆災害時における相互協力に関する協定書
半田青年会議所（平成31年4月22日）
半田南ロータリークラブ（令和4年6月20日）
- ◆自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書
連合愛知（令和3年2月26日）

減災地域ささえあいセンター TEL 0569-25-0002

今回の記事を担当しました！

「わたくし、こういう者です！」

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会
ボランティア地域ささえあいセンター
（減災地域ささえあいセンター）



に わ さ き こ
丹 羽 佐 紀 子



減災・防災や食の支援を担当しています。災害の備えとして平常時からできることを、地域のみなさんと一緒に考え取り組んでいます。

お問合せ先

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会
TEL 0569-84-2324 FAX 0569-23-7745
Mail handa-syakyo@giga.ocn.ne.jp

必ずくる災害！

災害ボランティアセンターを知っていますか？

大規模災害時、被災者の「ふだんの暮らし」の再建のため、災害ボランティアセンターが立ち上がります。地域のみなさんの困りごととボランティアをつなぎます。

◎災害ボラセンのできること



みなさんの「困った！助けて！」が大幅に減少し、地域の「助け合い・ささえあい」で対応できるか確認！災害ボラセン閉所後も、社協の地域ささえあいセンターで、被災者に寄り添った、生活の立て直しのための支援をつづけていきます。

◎被災者に寄り添った、誰にでも優しい災害ボラセンの運営を目指します

協定を締結している企業・団体のみなさん、半田災害支援ボランティアコーディネーターの会のみなさん、半田市と一緒に、災害ボランティアセンター設置・運営模擬訓練を行いました。半田市社協が目指す災害ボラセンの姿や、大まかな流れと一緒に学び体験することで、それぞれができることを考えるきっかけとなりました！



訓練に参加してくださったみなさんの感想

半田青年会議所 辻元隆虎さん



初めての参加だったので、災害ボラセンの一連の流れを知ることができて良かったです。日頃から、定期的に災害ボラセンの訓練が実施され、参加できると良いと思います。それぞれの得意分野を活かしていけると思いました。

半田南ロータリークラブ 川澄哲裕さん



初めての訓練のため、始めは要領がつかめず、皆さんが行うのを見様見真似でした。「この訓練を知るのと知らないのとでは、実際に災害ボラセンが立ち上がる時に大きく影響する」と感じました。今後、より多くの人にこの訓練を受けて頂く機会を作っていく必要性を強く感じました。また、定期的な訓練を継続していく必要があると思います。

連合愛知 松田剛さん



私たちは、知多半島5市5町にある労働組合と共に安全で安心して暮らせる社会づくりに向けて活動しています。今回の訓練では、被災者に寄り添う気持ちやボランティアへの感謝の気持ちの大切さを学びました。大まかな流れを知ること非常に大切だと思います。今後も、連合愛知のネットワークを活かしていきたいです。

半田災害支援ボランティア コーディネーターの会 榊原かおるさん



VCの会(半田災害支援ボランティアコーディネーターの会)で行っている本番さながらの訓練とは違い、ざっと流れを体感する演習を体験しました。「なるほど、これなら全く知らない人でも手軽に雰囲気をつかめる！」と感じました。災害ボランティアセンターについて知ってもらうきっかけ作りとして、今後もこのような機会を作ってください。